

「やりたいこと」が見つかる・実現する

というタイトルのハガキを作ってみました。自分のやりたいことを一度整理して書いてみるのがいいと思ったのです。頭の中で描いたことを文書化すると、まずは自分が元気になる、応援者が出来る、などの良い効果が得られ、夢・目標・やりたいことなどが実現する可能性が広がると思います。

今の時代は、やりたいことが中々見つからない方も多いと聞きました。やりたいことが無くても大丈夫、今を生きていけばその内に見つかるという考えもいいと思います。

さて、今時点での「私のやりたいこと」紹介します。

自由に命輝かせて生きる、元気・お役立ちサポートセンターの設立、ニュースレターなどのセミナー開催
雲南元気学校の復活、若者シニアチームの構築活性化
元気・お役立ち館を作る、お役立ち屋の展開に尽力
元気・お役立ち授業、イベント、米作り、玄米食堂他

〒699-1221 島根県雲南市大東町飯田53-4

元気ニュースレター研究会 お役立ち屋 大島健作

携帯 090-8996-0850 (令和7年8月1日記)

このハガキはコピー自由です。また、研究会サイトの情報館より印刷も出来ます。



令和5年にお役立ちカードを作りました。

【夢 未来バージョン】

何もかもが失われたときにも、未来だけはまだ残っている。

夢が実現する可能性があるからこそ、人生はおもしろい。

逆境において 人は希望によって救われる。

人生は楽を求めるほど苦しくなり夢に向かうほど楽しくなる。

未来というのは 結局この一瞬一瞬の積み重ねなんだ。

やりたいことがあるということはすでに滑走路に立っている。

あなたの才能は、今日の行動によって開花される。

(しもやんの伝説の小冊子より) **幸せバージョン**はサイトにて。

【元気・お役立ちサポートセンター】は、世の中に元気とお役立ちを提供されている人・企業・グループなどを支援する事業にしたいです。平成18年から発信している「元気便り」と平成27年に作った言葉の「お役立ち屋」から2つの素敵な言葉を令和6年に組合せてみました。なお「元気」は健康・勢い等の意味で使われていますが、「元」は天地創造の存在「気」はその方の意志だと教えてもらいました。つまり「元気」は使命や志や夢・目標などの尊いものにつながっていると思われます。